

2025 年 10 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社ミスターマックス・ホールディングス  
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 平野 能章  
(コード番号 8203 東証プライム、福証)  
問 合 せ 先 上席執行役員経営企画・財務部門管掌 石井 宏和  
(TEL 092-233-1379)

2026 年 2 月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 4 月 10 日公表しました 2026 年 2 月期（2025 年 3 月 1 日～2026 年 2 月 28 日）の連結業績予想及び配当予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2026 年 2 月期の連結業績予想数値の修正（2025 年 3 月 1 日～2026 年 2 月 28 日）

|                           | 営 業 収 益 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1 株 当 たり<br>当 期 純 利 益 |
|---------------------------|---------|---------|---------|-------------------------|-----------------------|
|                           | 百万円     | 百万円     | 百万円     | 百万円                     | 円 銭                   |
| 前回発表予想（A）                 | 143,000 | 4,100   | 4,100   | 2,700                   | 81.20                 |
| 今回修正予想（B）                 | 147,000 | 4,400   | 4,400   | 2,900                   | 87.16                 |
| 増 減 額（B－A）                | 4,000   | 300     | 300     | 200                     |                       |
| 増 減 率（％）                  | 2.8     | 7.3     | 7.3     | 7.4                     |                       |
| （参考）前期実績<br>（2025 年 2 月期） | 136,569 | 3,823   | 3,782   | 2,477                   | 74.45                 |

(2) 修正理由

2026 年 2 月期におきまして、米の供給不足による価格高騰が社会問題となる中、銘柄米から備蓄米まで幅広く品揃えした結果、米の売上は大幅に増加し、集客の向上にも貢献しました。加えて、物価高騰に対応した値下げ企画も好調に推移し、営業収益は前回予想を上回る見通しとなりました。また、荒利益高の増加が経費増を補った結果、営業利益、経常利益、当期純利益も前回予想を上回る見通しとなりました。このため、2025 年 4 月 10 日に公表しました 2026 年 2 月期の連結業績予想を上記の通り上方修正いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

|                          | 年間配当金（円） |       |       |
|--------------------------|----------|-------|-------|
|                          | 第 2 四半期末 | 期 末   | 合 計   |
|                          | 円 銭      | 円 銭   | 円 銭   |
| 前 回 予 想                  |          | 25.00 | 25.00 |
| 今 回 修 正 予 想              |          | 27.00 | 27.00 |
| 当 期 実 績                  | 0.00     |       |       |
| 前 期 実 績<br>（2025 年 2 月期） | 0.00     | 23.00 | 23.00 |

(2) 修正理由

当社の配当方針は、会社の経営成績及び財政状態並びに今後の見通し等を総合的に勘案しながら、配当性向 30%を目途に配当を行う方針としております。親会社株主に帰属する当期純利益から減損損失などの一時的な損益（税金費用控除後）を控除した利益額を基準として配当額を算出しております。

2026 年 2 月期の期末配当予想につきましては、1. に記載の通り業績予想を修正したことから、前回発表の予想から 2 円増額し、一株当たり 27 円に修正いたします。

（注）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上